

# 春風

春日井市教育研究所

〒486-0913 春日井市柏原町1-97-1

TEL(0568)33-1114

FAX(0568)33-3157

題字 春日井市長 伊藤 太氏



防災のつどいボランティア(藤山台中学校)

教育の第一人者である大村はま先生の著書「教える」ということの中では、恩師との思い出を語る際に出てくる

これは、国語で、二度とぬかるみにはまらないためには、どんなことに見返りを求める事のない大きな愛情で、子どもたちに「生きる力」を育むことを誓つたそうです。

私は以前「仏様の指」という話を聞いたことがあります。「仏様がある時、道端に立つていらっしゃると、一人の男が荷物をいっぱい積んだ車を引いて通りかかった。そこは大変なぬかるみにはまってしまって、男は懸命に引くけれども車は抜けない。その時、仏様は、しばらく男のようすを見ていらっしゃいましたが、ちよつと指でその車におふれになつた。その瞬間、車はすっとぬかるみから抜けて、からからと男は引いて行つてしまつた。」

これは、国語で、二度とぬかるみにはまらないためには、どんなことに見返りを求める事のない大きな愛情で、子どもたちに「生きる力」を育むことを誓つたそうです。

教師にとって、見返りを求める大きな愛情をもつて子どもと接することは大切であると思います。しかし、それ以上に大切なのは、どのようにして「生きる力」を育むのかということではないでしょうか。

私は、「生きる力」を育むためには、ある程度の失敗を経験させたり、試練を与えたりすることが必要だと考えます。道端に立っていた仏様は、道がぬかるんでいることを知っていたはずです。車を引いてきた男に忠告することもできたはずですが、仏様はそれをせずに、男が「ぬかるみにはまる」という失敗をするのをあえて見守つていました。さらに「懸命に引くけれど抜け出せない」という試練を乗り越えようともがき苦しむ男の様子をしばらく見守り続けました。最後には知らないところ力を貸すのですが、私は悟られずに力を貸した行為より、あえて見守った行為が今の教育に欠けている部分なのではないかと思います。

男は、「ぬかるみにはまる」とかと思います。

今後も、教育研究所では、先生方の一人一人が、理想とする教師像に近づけるよう取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いします。

教育研究所長  
富澤達成

## 仏様の指

た。そのとき「かつこいいなあ。」と思つたものです。

私は以前「仏様の指」という話を聞いたことがあります。

「仏様がある時、道端に立つていらっしゃると、一人の男が荷物をいっぱい積んだ車を引いて通りかかった。そこは大変なぬかるみにはまってしまって、男は懸命に引くけれども車は抜けない。その時、仏様は、しばらく男のようすを見ていらっしゃいましたが、ちよつと指でその車におふれになつた。その瞬間、車はすっとぬかるみから抜けて、からからと男は引いて行つてしまつた。」

これは、国語で、二度とぬかるみにはまらないためには、どんなことに見返りを求める事のない大きな愛情で、子どもたちに「生きる力」を育むことを誓つたそうです。

教師にとって、見返りを求める大きな愛情をもつて子どもと接することは大切であると思います。しかし、それ以上に大切なのは、どのようにして「生きる力」を育むのかということではないでしょうか。

私は、「生きる力」を育むためには、ある程度の失敗を経験させたり、試練を与えたりすることが必要だと考えます。道端に立っていた仏様は、道がぬかるんでいることを知っていたはずです。車を引いてきた男に忠告することもできたはずですが、仏様はそれをせずに、男が「ぬかるみにはまる」という失敗をするのをあえて見守つていました。さらに「懸命に引くけれど抜け出せない」という試練を乗り越えようともがき苦しむ男の様子をしばらく見守り続けました。最後には知らないところ力を貸すのですが、私は悟られずに力を貸した行為より、あえて見守った行為が今の教育に欠けている部分なのではないかと思います。

男は、「ぬかるみにはまる」とかと思います。

今後も、教育研究所では、先生方の一人一人が、理想とする教師像に近づけるよう取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いします。

## 「考え、議論する道徳」の授業の実現に向けた取組

坂下中学校

い、同じ内容の授業を行う。

- ・ 毎回の授業の終末には、必ず「振り返り」を行う。
- ・ ワークシートとは別に作成した「振り返りシート」に、授業で考えたことや、気持ちの変化、これから自分の行動などについて記入させる。
- ・ 振り返りシートは、A・B・C・Dの内容項目ごとに分け、学期の終わりに「学期の振り返り」を行うことで評価につなげていく。



道徳の授業の様子

本校では、「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」における研究実践校の指定を受け、「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の充実(「考え、議論する道徳の授業実践と評価の工夫を通して」)をテーマとして研究に取り組んできました。その内容は、以下の通りです。

・道徳の時間を、年間指導計画に従って、学年体制で行う。

外部講師を招聘しての現職教育や授業研究会を重ねることに、学年部会での話し合いが活発になり、授業改善に取り組む姿勢が変わってきました。そして、授業改善を進めていく中で、基本的な授業の流れが確立されてきました。生徒も授業を重ねるごとに深く考えるようになり、振り返りシートを毎時間書くことが、自分の生き方を考えるきっかけになっています。

今後は、生徒がより自分の考え方  
に自信をもち、仲間に伝え、  
そこから「議論する」ことを課題として、さらに授業改善に取り組んでいきます。

ジグソー法を取り入れた古典学習の授業を参観しました。他者と必然的に対話する場を設定していました。生徒は、話し合いに主体的に参加し、意見をまとめるなどを通して学びを深めました。

今回の研修で学んだことを、勤務校や研究会を中心に広めたいと思います。

神戸大学附属小学校では、  
他者・自己・対象（教材）と  
の対話が意識された授業を参  
観しました。教材を何度も読  
み込んで自分の意見をもち、  
他者と対話を繰り返す中で自  
己とも対話をを行い、納得でき  
る回答を見つけていく展開が  
とても参考になりました。

国語科教育における「主体的・対話的で深い学び」を目指して  
松原小学校 今西 豊



における「主体的・  
学び」を目指して  
小学校 今西 高  
国語科教育にお

平成三十年度  
**国内研修に参加して**

かる」「できる」を実感できるユニークな授業方法とそれを実践していくための学校体制の整え方を先進校に学びました。

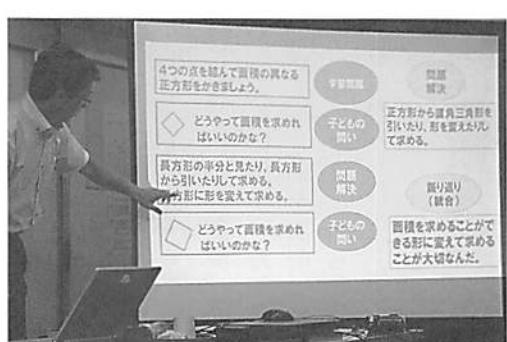


## ユニバーサルデザインによる授業方法と学校体制の整え方

## グループ内での対話

化を全教員で学び、その後の授業を公開することで研鑽を積んでいました。教科の「見方・考え方」を大切にし、「深い学び」にしていくために、まずは問題に興味をもたせること、そこに課題を解決したくなるような「しかけ」をつくるところが見事でした。教科部会ごとにどん

な力を育てたいのか、そのためには何を大事にして授業をするといいのかを単元ごとに話し合い、共通理解し合う体制が作られていました。学んだことを今後の自校の現職教育の体制作りに生かし、他校にも伝えていきたいと思います。



### アドバイザーによる解説

## 新学習指導要領で求められるICT活用

坂下中学校 清田 康裕

ICTを効果的に活用しながら数学的な見方・考え方を働かせて、主体的・対話的で深い学びを実現する授業実践について、先進校の実践発表に参加し、研修を深めました。



教育雜感

た「アクティブ・ラーニング」。  
各学校では、「主体的、対話  
的で深い学び」の実現に向け  
ての授業改革が着々と進んで  
いることと思  
います。しか

A circular portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. He is smiling slightly and looking towards the camera.

本当にそこに直結するものとなつてゐるでしょうか？

これを打開するための視点の一つに、「ファシリテーター」というものがあります。

これは、「促進者」とも訳す。

に、一人一人の思いや考え方をうまく引き出しながら、意見をすり合はせ、一体感と新しいアイデアを生み出していく。そのポイントは、その場の空気づくりであり、どのような意見でも頭ごなじに否定しないことだそうです。教師の一方的な指示や号令ではなく、自由な対話の場（学

に尊重し合い、一人一人が伸び伸びと、個性を開花させていくよう、良き「促進者」としての力量向上を目指していきたいのです。



A diagram showing three sporangia attached to a horizontal rhizome. Each sporangium is a small, rounded structure with a dark cap and a light-colored base. The rhizome has several small, circular marks where new sporangia have been or will be produced.

今回の視察・研修を通して学んだことを今後の実践に生かし、多くの子どもの体力向上に役立てていきたいと思いま

TPCで学習履歴を残す生徒が発言する様子。背景には「特別の教科 道徳 授業づくりと評価の在り方」の文字が見えます。

東京学芸大学附属小学校では、「主体的・対話的で深い学び」を生み出す学習環境が整備され、個が輝ける場の工夫が印象的でした。同中学校では、スポーツの多様性に着目し、パラリンピックの種目を教材にした授業を行つており、体育の授業展開の幅広さを感じました。

「特別の教科 道徳」の授業づくりと評価の在り方についての理解を基に自分との関わりで考えることができる道徳科の授業づくりと、児童を認め励ますための評価方法について先進校を視察し研修をしました。

豊島区立豊成小学校では、一時間を通して考えさせたい課題を「学習問題」として提示する問題解決的な学習を行つてきました。

また、川口市立芝小学校では、児童自らが問い合わせをつくり話し合うことで、児童が課題意識をもつて授業に参加していました。

東大阪市立平岡中学校では、評価の観点（学習指導要領解説）が意識されているか、互いの評価文を読み合い検証を行つてきました。

研修で学んだことを自校はもちろんのこと、市内の学校にも紹介し、よりよい授業づくりと評価方法について広めていきたいです。

## 全力で演技した最後の運動会

小野小学校六年

日比野 歩美

私の一番好きな学校の行事は、運動会です。

今年は、最高学年として「ソーラン節」と旗を振る「集団演技」をしました。練習では、ソーラン節で腰を低く落とすこと、タイミングに合わせてみんなで手を挙げていくことが難しかったです。

当日は、六年生全員が今まで支えてくれた家族に自分たちの成長を演技で伝えようと、一人一人全力で踊りました。最後のボーズが見事に決まった瞬間はすごくうれしかったです。



集団演技

小学校生活最後の運動会は、一生忘れられない思い出となりました。

丸田つ子が見事に決まりました。この思い出がまたたく間に過ぎ去りました。



体育大会優勝

## 樂しいな、うれしいな

丸田つ子との思い出

丸田小学校六年

谷口 陽



あいさつ運動の様子

年に一度の体育大会。私のクラスは、運動が得意な人が多く午前中は個人種目で次々と高得点を手に入れることができました。その後の学年競遊は、練習で一番になっていたので、当日も一番が取れるだろうと思つて

いました。しかし結果は最下位。そのこともあって、お昼の中間発表ではよくない成績でした。そこで、みんなで気持ちを切り替え午後の部に臨むことにしました。クラス全員が協力して、良い雰囲気を作り上げることができました。徐々に

仲間との团结のおかげで巻き返し、結果は優勝。つかんだ優勝は、一味違つた感動を与えてくれました。

この素敵な仲間と過ごせる日々を大切にしたいと思います。

高藏寺中学校二年

清水 小春

## 思い出の体育大会

編集後記 紹介させていただいた学校や先生方の実践内容が、少しでも皆様の参考になれば幸いです。玉稿を賜りました

## 花壇整備を通して

鷹来小学校

本年度、鷹来小は創立四十周年を迎えました。学区内には三世代にわたって本校の卒業生となる家庭も多く、「おらが学校」として、地域で子ども達を育てたいという思いがひしひしと伝わってくる学校です。

本校では豊かな心の育成を目指し、花壇整備を進めてきました。近年はこの実践を地域との絆を深め、学校への関心を高める手立てとして発展させて

います。種から育てた花苗のうち約

千株は各家庭や見守り活動をしてく

る手立てとして、この取組を進めていきたいと思います。

今後も地域との絆を深め、や、保護者の「子どもが卒業しても苗は頂けるのですか」との声からも、取組の意義と広がりを感じます。もちろん花壇は見応えのあるものに整備する必要があります。水やりなど児童の地道な作業に加え、土作りや追肥など、教師の助

力を不可欠です。その成果の一つが花壇コンクールでの県大賞受賞であり、花壇見学に来校された多くの方々からお祝いの言葉を頂くなど、学校と地域が受賞の喜びを共有できました。

今後も地域との絆を深め、花壇整備を通して、この取組を進めていきたいと思います。

## 花壇で

花壇整備を通して、地域の方々、子どもたちの家や保育園に、児童を通して配布しています。学校と家庭・地域が同じ花を育てることは、共通の話題づくりや、学校花壇への興味関心を高めることに繋がります。児童の「おばあちゃんと一緒に花を育てることが会話をふえた」との声



酷暑ニモマケズ台風ニモマケズ・